

インディアカ



さいたま

<http://sia.main.jp/>

平成26年 3月30日発行

59号

発行責任者

埼玉県インディアカ協会 会長 秋谷昭治

編集 SIA広報部

埼玉県インディアカ協会
中央大会開催される

平成25年度 インディアカ埼玉県No.1決定!!

男子の部



優勝【HAYATE】

スーパーシニア女子



優勝【スバルS・S】

スーパーシニア男女混合



優勝【M. Hartz 11】

女子の部



優勝【ザ・イーズ】

男女混合の部



優勝【プラスワン】

シニア女子の部



優勝【あじさい】

シニア男女混合



優勝【とんぼ】

平成 25 年 11 月 23 日、桶川サンアリーナで埼玉県インディアカ・中央大会が開催されました。平成 26 年度関東甲信越ブロック大会出場選考会を兼ねるこの大会に、埼玉県の東西南北各ブロックの予選を勝ち抜いた強豪 94 チームが集結して熱い闘いが繰り広げられました。

今年も、4 チーム（一部 5 チーム）ごとの総当たりを勝ち抜いたチームによるトーナメント方式で行われ、埼玉県の No. 1 を決定するのにふさわしい戦いとなりました。スーパーシニア女子の「スバル S・S」、男女混合の「プラスワン」が連覇したものの、男子の「HAYATE」、スーパーシニア混合の「M. Hartz 11（イレブン）」が初優勝と続々と力を付けてきているチームが増えてきています。

次回の関東大会出場の切符は、平成 26 年度の中央大会の上位チームを含めて選考することになっております。残念ながら上位に入らなかったチームもチャンスがありますので頑張ってください。

第26回県民総合体育大会・レクリエーション部門

平成25年度 埼玉県インテアカ・中央大会

〔兼〕平成26年度関東甲信越ブロック大会出場選考会

平成25年11月23日 桶川サンアリーナに於いて開催されました！



朝の役割・進行確認



埼玉県 No.1 決定の大会開始

力強く選手宣誓！：びたみん(ふじみ野市)

東西南北より強豪94チームが集結



関東甲信越ブロック大会の結果報告(金澤理事長)



指導審判員による準備運動(ラジオ体操)

【ガチンコ勝負風景】

今大会よりシニアミドルはシニアに、シニアオールドはスーパーシニアに名称が変更となりました

男子



女子



シニア女子



スーパーシニア女子



男女混合



シニア男女混合

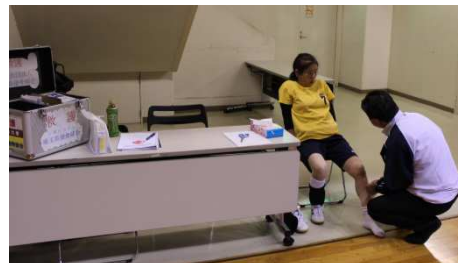


スーパーシニア男女混合





中央大会での優勝を目指して、各試合とも1点を競う好ゲームが繰り広げられました(試合風景)



接骨師さんありがとうございます



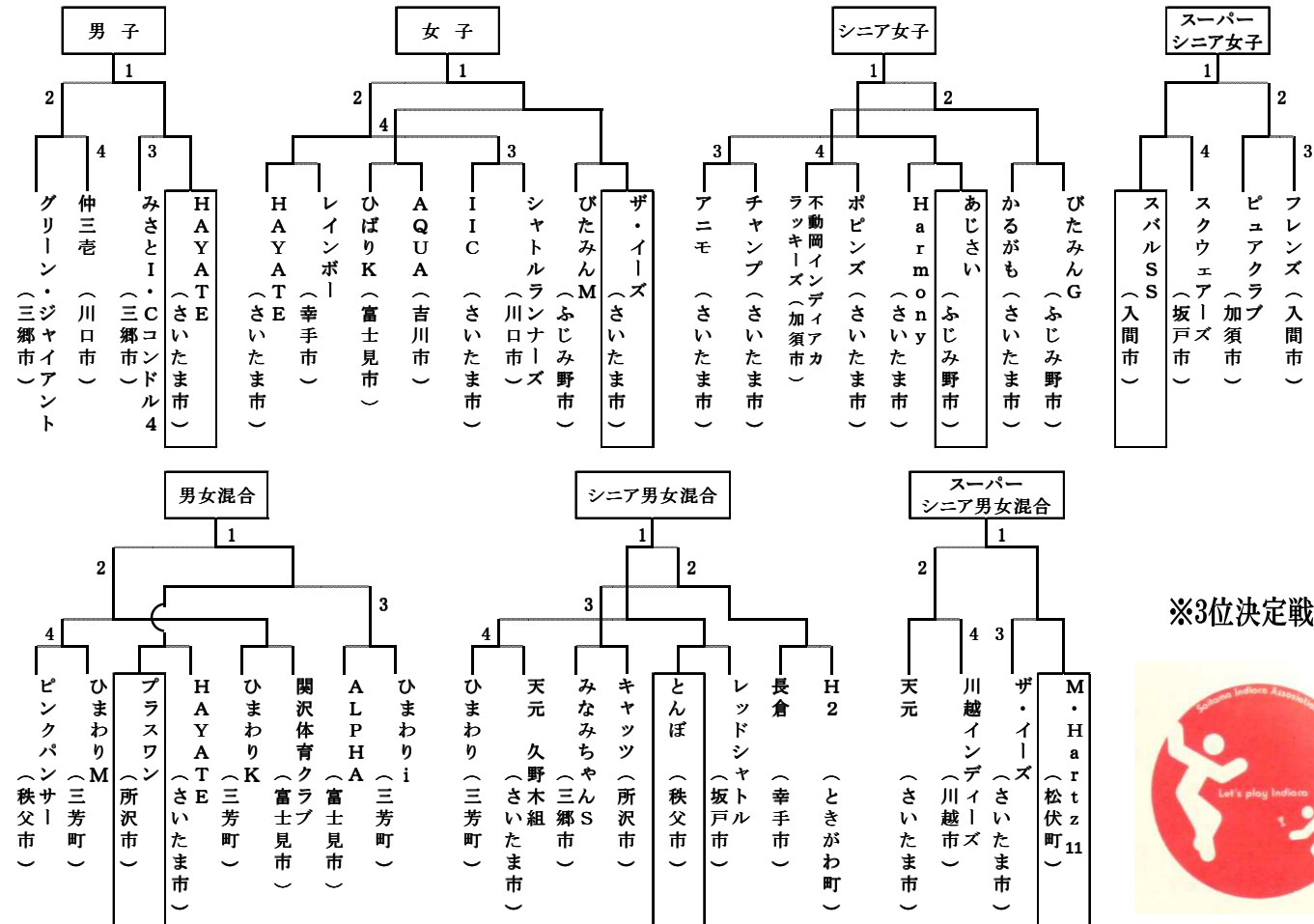
表彰式「上位入賞おめでとうございます！」



優勝カップ

決勝トーナメント対戦組合せと勝敗結果

決勝トーナメント：各ブロック予選選抜4チーム(シニア女子・スーパーシニア女子・スーパーシニア男女混合は5チーム)による総当たりの勝抜けチーム



※3位決定戦実施



第2回東・南ブロック ふれあい大会開催



大会スローガンを「ブロックの枠を超え会員相互の親睦と各加盟団体並びに各ブロックの交流を目的とする」と掲げ、「第2回東南ブロック ふれあい大会」が今年度は南部ブロックが主体を受け持ち東部ブロックのサポートで開催されました。

平成26年1月26日アスカル幸手を会場に80チームが参加、7種目別の大会が行われ、1月下旬の凍える寒さとは裏腹の比較的暖かな会場は大会の熱気も加わり和気あいあいと笑顔の1日でした。

表彰は種目別1、2、(3)位、ふれあい賞、残念賞と全チームに賞品が渡り、特に親睦の柱「ふれあい賞」花グループ対抗戦が今回も大変な盛り上がりでした。

次回第3回は「蓮田パルシー」の会場確保が出来ましたので更なる趣向を凝らした大会になることでしょう。大会実行委員会及び南部ブロック役員の皆様大変ありがとうございました。



北部ブロック「親睦大会」開催

平成25年10月20日秩父市文化体育センターで北部ブロックの「親睦大会」が開催されました。男女混合、シニア男女混合、シニア女子の3種目に43チームが参加して、楽しいインディアカが繰り広げられました。熱気と笑顔で大いに盛り上がる大会となりました。大会役員の皆様大変ありがとうございました。



交流宣言：彩 鷹



大会役員のみなさん

西部ブロック「オープン大会」は3月21日坂戸市で開催予定！



埼玉県レクリエーション協会 埼玉県レクリエーション大会 in さって



受賞者のみなさん

左から:小関まつ江様、白岡市インディアカ連盟 加藤勝治様、柳田憲夫様、石塚忠男様、
坂戸市インディアカ連盟 小島日出隆様

平成25年11月24日 幸手市民文化体育館(アスカル幸手)に於いて、埼玉県レクリエーション協会 平成25年度埼玉県レクリエーション大会の総合開会式・式典が開催されました。

総合開会式では郷土芸能の「高須賀大杉ばやし」と幸手市のゆるきやら「さっちゃん」が入場門で出迎え、オープニングアトラクションの後41人に功労者表彰、17団体に優良団体表彰が秋谷会長より授与されました。インディアカ協会では、柳田憲夫指導審判員及び幸手市の石塚忠男さん、加須市の小関まつ江加須市インディアカ連盟会長が功労者表彰を授与、白岡市インディアカ連盟及び坂戸市インディアカ連盟が優良団体表彰を授与されました。

午後1時から種目別交換会・講習会に移り、インディアカは同会場で行われ、幸手市協会の皆さんと県協会の指導審判員の皆さんに来場者へのインディアカ体験指導をして頂き、インディアカを知って、また、楽しんで頂きました。



第6回 普及活動会議開催



平成25年12月14日第6回普及活動会議が伊奈町の県民活動総合センターに於いて開催されました。今回は第5回理事会に引き続いて開催され、23名の参加があり、各市町の活動内容を重点に情報交換の場が持たれました。

冒頭、金澤理事長の普及活動方針説明に続いて、普及実行委員会の巻島委員長から平成25年度の普及活動として、インディアカを広く知って楽しさを体験して頂くために熊谷ドームでの「埼玉県スポーツフェスティバル」、加須げんきプラザでの「わんぱく体験」、「埼玉県レクリエーション大会での種目別交換会・講習会」への参加と未加入地域へのアプローチ、会員の高齢化によるプレーヤーの減少を食い止める検討等の報告があり、各市町の今年度の普及活動状況についてそれぞれ発表し合い、話し合われました。

最後に各東西南北のブロック別に制作されたインディアカのポスターが各市町協会・連盟に配られ、新会員の獲得に向けて各市町の公共施設に掲示して頂くこととなりました。

げんきプラザ【わんぱく体験】

県内の小中学生に
インディアカ体験！



加須市の埼玉県立加須げんきプラザにおいて、県内在住の小学4年生から中学1年生までの男女40名が参加して、2泊3日で様々なスポーツに親しむことが出来る「わんぱく体験」が開催され、7月27日(土)インディアカ体験教室が実施されました。

大学生のボランティアを含む担当職員15名と県インディアカ協会から普及実行委員会を中心とした10名でインディアカの指導を行いました。



4グループに分かれ、初めはインディアカボールに慣れるようにゲームをして、キャッチボール、円陣パス、サーブ練習、アタック練習で基本を体験してから、最後にネットを挟んでゲーム形式でラリーを楽しんでもらう予定でしたが、サーブを入れるとなかなか手にインディアカボールが当たらず、1回で決まってしまう状態でした。それでも参加してくれた子供たちは皆一生懸命で、それぞれにインディアカを楽しんでくれたようでした。

記 普及実行委員会 鶴巻 篤子



2月9日開催予定の「さくら草大会」は、記録的な大雪の為中止となりました。

第8回全日本シニアインディアカ大会 in さいたま

11月24日さいたま市記念総合体育館に於いて第8回全日本シニアインディアカ大会が、全国から81チーム(埼玉県19チーム)参加し、平成27年度さいたま市で開催予定の「第4回世界インディアカ大会 in さいたま」への出場予選も兼ねて開催されました。

世界大会の予選1位は、シニア男女混合:プラスワン(埼玉県)、シニア女子:プッチインディーズ(千葉県)となりました。親睦大会では45歳以上男女混合:「とんぼ」と「ザ・フュージョン」、55歳以上女子:「ブルーエンジェル」が1位、45歳以上女子:「ど・り〜夢」が2位となり、埼玉県シニアチームのパワーが大いに発揮された大会となりました。



県協会の新年会開催される!

平成26年1月19日(大宮)
清水園にて



東部ブロック



西部ブロック



南部ブロック



北部ブロック



新年会の開会

埼玉県インディアカ協会の新年会が1月19日大宮の清水園で64名の参加を得て開催されました。今年度も総務部によるテーブル対抗のたくさんのゲームに大いに盛り上がった新年会になりました。



総務部によるテーブル対抗ゲームに大盛り上がり!

ブロック長による二次会の乾杯!

《情報・連絡》

【平成26年度関東甲信越大会出場選抜方法について】

平成26年度の関東甲信越ブロック大会出場チームの選抜は平成25年度中央大会上位チームと平成26年度中央大会上位チームから決定することになります。同位チームが発生した場合は、9月21日の関東甲信越ブロック大会出場決定戦での直接対戦の結果で決定致します。

【平成26年度の県行事予定】

※理事会検討内容（決定は評議員会で）

- ・5月11日 第34回評議員会
- ・6月15日 第11回レディース大会&男子大会(桶川市)
- ・6月29日 C級審判員認定講習会(春日部市)
- ・8月24日 第27回中央大会(所沢市)
- ・9月14日 第16回シニア大会(秩父市)
- ・9月21日 関東大会出場決定戦&臨時大会(幸手市)
- ・10月19日 第34回県インディアカ大会(川越市)
- ・2月8日 第19回さくら草大会(狭山市)

【競技規則の確認】

1. サーバーが空振りしたインディアカボールが床面に落ちた場合、5秒ルールの範囲内でやり直すことが出来る
2. 競技中に競技者が怪我をした場合、既に競技者交替を3回とっても交替することが出来る
3. 競技者はインディアカボールがバックゾーン内であれば、相手からくるサービスしたボールを直接打ち返すことが出来る
4. 同一チームの2人の競技者が同時にインディアカボールに触れた場合は、2回タッチしたものとして数え、そのいずれかの競技者が続いてインディアカボールに触れてもドリブルの反則とはならない

埼玉県協会創立三十周年記念誌に掲載されたインディアカ川柳三十首を、ここに掲載してきましたが、今回ですべて掲載させて頂きました。

インディアカ川柳

◇会心のブロック決まり 出るガッツ

(白岡市 白髪のカッチャン)

◇インディアカそこはゆずれぬ 夫婦でも

(さいたま市 ちびスケ)

◇いづくも チームの広報 役に立つ

(秩父市 タク)

◇家事仕事 動きも軽いぞ 練習日

(さいたま市 ひろちゃん)

◇鬼の顔 試合終われば 福の顔

(小鹿野町 会長)

◇たくましい 腕と足でも レディースよ

(さいたま市 さくら)

◇口数が 普段の倍だ コート内

(三郷市 いちばん)

◇出来るなら 勝って飲みたい 生ビール

(さいたま市 モルジブ帰り)

◇ジャンプして ナイスブロック? 顔で受け

(秩父市 めがね男)

◇君がいて 僕がいるから まだ続く

(さいたま市 ハッシー君)

編集後記

身近に記録的な天災が発生しております。夏の猛暑や巨大台風、竜巻や大雪。2月9日のさくら草大会も大雪で中止、各地の大会も同様で2月14～15日の大雪では富士見市総合体育館の倒壊に加えて秩父・小鹿野地域の積雪による孤立化等大雪の害に遭われた会員皆様には心からお見舞いを申し上げます。

さて、この広報誌59号が皆様のお手元に届く頃には三寒四温が実感されると宜しいですね。広報誌を通じて多くの会員の皆様と双方向のコミュニケーションが取れるよう広報部員一同頑張っております。今後とも皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

(五十嵐権吉)

広報部

柳田憲夫
鈴木洋子

矢尾板 勲
藤村将行

西田五郎

箕輪兼子

五十嵐権吉